



# オーストラリア7日間

## ～2010 オーストラリア医療研修～のご案内

メルボルン滞在

4泊7日 リッツ メルボルンまたは同等クラス利用

**¥285,000-**

催行最低人数 20人

旅行代金に含まれるもの

- 航空運賃：エコノミークラス利用(カンタス航空)
- 宿泊料金：リッツ メルボルンまたは同等クラス(ツイン利用)
- 食事料金：朝食：4回 昼食1回 夕食：0回
- 旅行日程表に明示した現地交通費・専用バス費用
- 添乗員費用(全行程添乗員同行致します)
- 日本語通訳費用
- 現地団体行動中の税及びサービス料

◆以下に例示する内容は、ご旅行代金に含まれていません。

- 1) 燃油サーチャージ ￥14,000-
- 成田空港利用料 ￥2,540-
- 現地空港税 ￥9,800-
- (2010年1月10日現在)

- 2) お一人部屋利用追加料金 ￥45,000-

- 3) 超過手荷物運搬料金(お一人様20キロを超える手荷物)
- 4) 傷害・疾病にかかる医療費用
- 5) 個人的性質の諸費用
- 6) 任意の旅行傷害保険料
- 7) 渡航手続き諸費用

B:朝食 L:昼食 D:夕食

	日付	都市名	時間	交通機関	行程	食事・宿泊
1	7/4 (日)	成田発	18:30 20:30	QF-022	成田空港第2ターミナル集合 空路、シドニーへ(所要:9時間55分)	B:×/L:×/D:機内  機内泊
2	7/5 (月)	シドニー着 シドニー発 メルボルン着	07:25 10:00 11:30  午後	QF-423 専用車	乗継いでメルボルンへ(所要:1時間30分) 着後、専用車にて市内へ 市内見学と昼食の後、ホテルチェックイン  15:30-17:00「オーストラリアの看護事情説明」 夕食は各自にて	B:機内/L:○/D:×  メルボルン泊
3	7/6 (火)	メルボルン	滞在	徒歩 専用車	ホテルにて朝食 午前「セントビンセント病院」訪問-急性期病棟見学 昼食(院内のカフェテリアにて各自払い) 午後「ロイヤル地域訪問看護センター」訪問  夕食は各自にて	B:○/L:×/D:×  メルボルン泊
4	7/7 (水)	メルボルン	滞在	専用車	ホテルにて朝食 午前「バンクシア緩和ケアセンター」訪問 昼食(各自払い) 午後「ホスピス」訪問  夕食は各自にて	B:○/L:×/D:×  メルボルン泊
5	7/8 (木)	メルボルン	滞在		ホテルにて朝食 終日自由行動(希望のオプションツアーに参加) 昼食・夕食は各自にて	B:○/L:×/D:×  メルボルン泊
6	7/9 (金)	メルボルン発 シドニー着 シドニー発	15:00 18:15 19:50 21:55	専用車 QF-549 QF-021	ホテルにて朝食 出発まで自由行動 ホテル発 空路、シドニーへ 乗継いで、帰国の途へ(所要:9時間55分)	B:○/L:×/D:機内  機内泊
7	7/10 (土)	成田着	06:55		着後、空港にて解散	B:機内/L:×/D:×

上記日程表は新しい資料を基に作成していますが、利用交通機関等の都合により変更される場合があります。

株式会社テムジンでは、日本で働く医療者の皆様のチャンスや世界を広げて、お一人おひとりがもっといきいきと働いたり、楽しく学べるように応援しております。看護師さんの定着率アップや福利厚生のひとつとしてぜひご検討下さい。

今回ご紹介させていただきます研修は、4泊7日という短い期間ではありますが、日本とオーストラリアの医療の比較についてのレクチャーから4か所の病院・施設見学を盛り込んでおります。在院日数短縮が加速化していく中、在宅医療の充実や、在宅や施設へのスムーズな地域連携が日本の大きな課題となっております。日本に比べ、高齢者医療・在宅医療が進んでいるといわれるオーストラリアの現場を知ることは、今後の皆様の活躍に大きく役立つものと信じております。

もちろん、日頃お忙しく働かれています皆様のリフレッシュにもなるように、フリータイムも有効活用できるように様々なオプションをご用意しております。

もっと視野を広げたい！海外の医療や看護に触れてみたい！という方から本格的な留学をお考えの方まで楽しみながら学べる内容となっております。

ご参加をお待ちしております。

～医療者トータルキャリアサポート～

株式会社 テムジン 代表 李 準宰

#### ■ 公立セントビンセント病院

公立の急性期病院。1893年創立で、メルボルンで最も歴史のある病院。院内は早くから電子化され、技術面でもケア・サービス面でも最先端の医療が提供されています。ICU、救急科、心臓内科、外科、消化器科ほか多数の専門科があり、教育・研究・リサーチでも中心的役割を担っています。

#### ■ バンクシア緩和ケアセンター

オーストラリアでは、在宅や施設で亡くなる人の約40%は、何らかの緩和ケア(Palliative Care)を受けるといわれ、多くは、病院ではなく施設で亡くなります。地域における緩和ケアの提供法人であり、研修機関でもある「バンクシア緩和ケアセンター」を訪問します。



○お問い合わせは……



トータルキャリアサポート

Temujin

株式会社テムジン

神奈川県川崎市川崎区本町1-8-2トラストビル2F

TEL:044-221-0330

FAX:044-221-0331

担当：高橋・甲斐・大友

旅行企画・実施：株式会社トラベルパートナーズ  
＜観光庁長官登録旅行業第1623号、(社)日本旅行業協会JATA正会員＞  
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町25-6KCMビル

